

高校選抜サッカー選手団海外派遣

当協会において最も歴史のある事業であり、多くの市内協賛者の支援のもと実施している。1993年の韓国ソウルにはじまり、オーストラリアへの派遣を経て、「埼玉サッカー100周年」を契機に2008年からサッカー先進国ドイツへ派遣をし、2016年から再びオーストラリアに派遣をしている。

市内の高校生を対象に選考会を実施し、選手団を結成する。約1週間の派遣で、現地チームとの交流試合やプロコーチ等によるクリニック、プレシーズンマッチ観戦など、本場のサッカーを体感し、知識や技術の向上を図っている。また、現地の人々との交流や異文化体験を通して、国際社会に対する理解を深めるとともに、コミュニケーションの大切さを学んでいる。

これらの経験は、選手たちをサッカープレイヤーとして、また次世代を担う若者として大きく成長させている。



サッカーや選手同士のコミュニケーションを通して一回り成長する選手たち



海外で活躍する日本人コーチの講習を真剣に聞く選手たち



派遣期間中に5試合程度現地チームと対戦する親善試合



海外の大きな体格の選手に2人でプレッシャーをかける日本の選手



現地プロチームの監修のクリニックで技術向上を図る



サッカーだけではなく、英語での国際交流も貴重な体験

レリーフ設置事業

浦和レッズと大宮アルディージャで活躍した選手、歴代の監督の足型・手形のレリーフやチームの優勝等の記念プレートを作成し、伊勢丹浦和店前及び高島屋大宮店前にそれぞれ設置している。行きかう市民にとってホームタウンであることを身近に感じられるスポットになっている。



浦和レッズAFCチャンピオンズリーグ2017優勝記念レリーフ



大宮アルディージャ クラブ設立20周年記念レリーフ



伊勢丹浦和店前 浦和レッズレリーフ



高島屋大宮店前 大宮アルディージャレリーフ

サッカー指導者講習会

市内のサッカー少年団の指導者を対象に講習会を実施し、ジュニア世代の育成を目的に指導者のスキル向上を図っている。ジュニア世代の育成に定評のある講師を招き、講義と実技の2部で構成される講習会を実施している。



FC バルセロナ エスコラ コーチ
イワン・パラニコ・サンティアゴ氏
「FC バルセロナのトレーニング哲学
&スタイル」



JFA アカデミー福島 チーフコーチ
島田 信幸氏
育成年代の指導
「求められる選手像からの逆算」



元フットサル日本代表監督
ミゲル・ロドリゴ氏
「サッカー育成年代における
フットサルトレーニングの意義」



元日本代表GK・サッカー解説者
小島 伸幸氏
「GKの基礎講座」

女子中学生サッカー大会「SAITAMA GIRLS MATCH」

市内外的女子中学生サッカーチームによる交流試合を女子サッカーの聖地・浦和駒場スタジアムで行うことにより、豊かな人間性と健全な社会性を身につけた次世代を担う子供の健全育成に資するとともに、本市の女子サッカーの普及・拡大を図っている。

